

令和8年2月13日

千葉県報第号14117 別冊

令和7年度第4回

監 査 結 果

千葉県監査委員

本報告は、千葉県監査委員監査基準（令和2年千葉県監査委員
告示第1号）に準拠したものである。

目 次

第1 監 査 の 概 要

- 1 定 期 監 査・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
 - (1) 監 査 等 の 種 類・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
 - (2) 監査の実施内容及び着眼点・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
 - (3) 監 査 の 対 象 等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
- 2 財政的援助団体等の監査・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
 - (1) 監 査 等 の 種 類・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
 - (2) 監査の実施内容及び着眼点・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
 - (3) 監 査 の 対 象 等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

第2 定 期 監 査 の 結 果

- 1 普 通 会 計・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
 - (1) 指 摘 等 結 果 の 概 要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
 - (2) 指摘事項及び注意事項に係る個別の結果・・・・・・・・ 4
 - ・ 県土整備部出先機関・・・・・・・・・・・・・・・・ 4
 - (3) 監 査 の 実 施 状 況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4

第3 財政的援助団体等の監査の結果

- 1 出 資 団 体・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
 - (1) 指 摘 等 結 果 の 概 要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
 - (2) 指摘事項及び注意事項に係る個別の結果・・・・・・・・ 5
 - (3) 監 査 の 実 施 状 況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
 - (4) 団 体 の 概 要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7
- 2 公の施設の管理団体・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 26
 - (1) 指 摘 等 結 果 の 概 要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 26
 - (2) 指摘事項及び注意事項に係る個別の結果・・・・・・・・ 26
 - (3) 監 査 の 実 施 状 況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 26

第1 監査の概要

1 定期監査

- (1) 監査等の種類 地方自治法第199条第1項及び第2項並びに千葉県監査委員監査基準（令和2年千葉県監査委員告示第1号）第2条第1項第1号及び第2号の規定による監査

(2) 監査の実施内容及び着眼点

財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理並びに事務事業について、合規性、正確性、経済性、効率性及び有効性の観点から実施した。

また、監査の効率化等の観点から次の重点監査事項を設定するとともに、内部統制制度の整備・運用状況等を踏まえ、監査を実施した。

ア 財務事務について

(7) 収入未済に係る債権管理等について

行政代執行負担金、水道料金等の収入未済については、千葉県債権管理条例に基づき解消に向けた手続等が適正に講じられているかを確認する。

また、県税の収入未済については、効果的な縮減対策が行われているか、公営企業会計における破産更生債権等については、その管理が適正に行われているかを確認する。

(4) 工事の執行について

契約、設計、積算、施工、履行確認等、予算が適正かつ効率的に執行されているかを確認するとともに、施工後の管理についても確認する。また、施工時期の平準化の取組状況と併せ、進行管理の徹底による繰越しの縮減に努めているかを確認する。

(6) 契約事務について

契約及びその履行確認が法令等に基づき適正に行われているかを確認する。

(5) 財産の管理等について

財産の取得、管理及び処分が法令等に基づき適正に行われているか、その財産が有効に利用されているかを確認する。

特に未利用県有地については、売却処分の状況と併せ、利活用や処分の検討状況を確認する。

イ 適正な事務執行について

以下の取組等により経理処理を含めた適正な事務執行の確保が組織的に図られているかを確認する。

- ・業務プロセス上のリスクの適正な識別・評価に基づく対応の徹底
- ・職員のコンプライアンス意識の徹底
- ・職員の事務処理能力の向上
- ・組織における複数の職員での確認や事務進捗管理等の徹底

また、不適正な経理処理を防止するため、デジタル技術を活用した取組等が進められ、それらが効果を上げているかを確認する。

ウ 事務事業の効果的な実施について

本庁等の定期監査では、事務事業について、所期の目的が達成されているか、効果を上げているか、必要性は失われていないかなどの観点から確認を行う。

(3) 監査の対象等

- ア 実施した範囲 令和7年度会計に係る執行分
- イ 実施した期間 令和7年11月1日から令和7年12月31日まで
- ウ 監査実施機関数 普通会計 14機関（出先機関等14機関）

2 財政的援助団体等の監査

- (1) 監査等の種類 地方自治法第199条第7項及び千葉県監査委員監査基準（令和2年千葉県監査委員告示第1号）第2条第1項第3号の規定による監査

(2) 監査の実施内容及び着眼点

ア 出資団体

出納その他の事務で財政的援助等に係るものの執行が適切かつ効率的に行われているか、その財政的援助等の目的に沿って行われているか、団体等に対する所管部局の指導監督が適切に行われているかを主眼に実施した。

また、資金管理及び運用並びに公の施設の管理受託の状況について確認するとともに、公社等外郭団体関与方針を勘案した監査を実施した。

イ 公の施設の管理団体

公の施設の管理業務が目的に沿って適切かつ能率的に執行されているか及び指定管理料に係る会計処理は適正に行われているかを主眼に実施した。

(3) 監査の対象等

- ア 実施した範囲 令和6年度会計に係る執行分
- イ 実施した期間 令和7年11月1日から令和7年12月31日まで
- ウ 監査実施機関数 出資団体 10団体
公の施設の管理団体 5団体
計 15団体

第2 定期監査の結果

1 普通会計

監査を実施した14機関について、以下の点を除き、おおむね適正と認められた。

(指摘事項又は注意事項のあった機関…1機関)

(1) 指摘等結果の概要

ア 指摘事項

指摘すべき事項は認められなかった。

イ 注意事項（1件）

- ・収入事務について、適正な事務手続を求めたもの・・・・・・・・・・・・・・・・・・1件

ウ 指導事項（5件）

- ・財産の管理に係るもの・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2件
- ・収入事務に係るもの・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2件
- ・支出事務に係るもの・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1件

【参考】監査の結果の処理区分及び基準

区分	基準
指摘事項	<ul style="list-style-type: none"> ・法令等の重大な違反や不正な行為があった場合その他著しく適正を欠くと認められる場合 ・経済性、効率性及び有効性の観点から著しく不適切又は不合理であると認められる場合 ・前回の監査において注意事項とした事項について改善の効果が認められない場合
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・法令等の違反があった場合その他適正を欠くと認められる場合 ・経済性、効率性及び有効性の観点から不適切又は不合理であると認められる場合 ・前回の監査において指導事項とした事項について改善の効果が認められない場合
指導事項	<ul style="list-style-type: none"> ・事務処理等について適正を欠くものがあると認められるもののその内容が軽微である場合 ・事務処理等について違法ではないものの改善することにより適正な事務の執行が図られると認められる場合

(2) 指摘事項及び注意事項に係る個別の結果

県土整備部出先機関

監査対象機関	指摘事項等
銚子土木事務所	注意事項 道路使用料について、過年度分の調定が欠落している事例が1件(15,844円)及び令和7年度分の調定が遅延している事例が1件(15,844円)認められた。 今後は、このような事態を二度と発生させないよう、法令等に基づく調定事務及び正確な台帳管理を行うとともに、組織的なチェック体制を強化するなど、再発防止に向けた対策を講じること。

(3) 監査の実施状況

【普通会計（出先機関等） 14機関】

実施機関名		実施年月日
農林水産部	南部林業事務所	令和7年11月14日
県土整備部	千葉土木事務所	令和7年11月26日
	銚子土木事務所	令和7年12月16日
	君津土木事務所	令和7年12月12日
教育委員会 教育機関	八千代高等学校	令和7年12月23日
	流山高等学校	令和7年12月19日
	安房拓心高等学校	令和7年11月14日
	千葉豊学校	令和7年11月26日
	袖ヶ浦特別支援学校、長生特別支援学校	令和7年11月11日
警察署	千葉北警察署	令和7年12月23日
	松戸東警察署	令和7年11月28日
	流山警察署	令和7年12月19日
	香取警察署	令和7年11月4日

第3 財政的援助団体等の監査の結果

1 出資団体

監査を実施した10団体について、以下の点を除き、おおむね適正と認められた。

(指摘事項又は注意事項のあった団体…1団体)

(1) 指摘等結果の概要

ア 指摘事項 (2件)

- ・経営状態について、改善を求めたもの・・・・・・・・・・・・・・・・・・1件
- ・事故について、再発防止を求めたもの・・・・・・・・・・・・・・・・・・1件

イ 注意事項 (1件)

- ・契約事務について、適正な事務手続を求めたもの・・・・・・・・・・1件

ウ 指導事項 (2件)

- ・支出事務に係るもの・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1件
- ・経理処理に係るもの・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1件

(2) 指摘事項及び注意事項に係る個別の結果

監査対象団体	指摘事項等
いすみ鉄道株式会社	<p>指摘事項</p> <p>① 令和6年度決算において、1億484万円余りの当期純損失を計上し、繰越利益剰余金はマイナス3億3,913万円余りとなった。その結果、7,013万円余りの債務超過の状態にある。</p> <p>現在も令和6年10月に発生した脱線事故の影響により主たる事業を行えない状況が続いていることから、極めて厳しい経営環境下にあるが、県や周辺市町と協議・連携しながら十分な安全対策を講じ、運転再開に向けた取組を進めること。</p> <p>② 令和6年10月に発生した脱線事故は、必要な線路補修が実施できていなかったことや、軌道状態の管理が不十分であったことによるものであり、平成25年に引き続き、人的被害が生じ得る事故を再度発生させたことは誠に遺憾である。</p> <p>今後は、このような重大事故を二度と発生させないよう、運輸安全委員会からの勧告を真摯に受け止め、県や周辺市町、専門機関と協議を重ねて必要な支援を受けながら、保線をはじめとする安全管理体制を自社の責任において確立し、再発防止に努めること。</p> <p>注意事項</p> <p>産業廃棄物の処分について、排出事業者として廃棄物の処理及び清掃に関する法律で定められた契約を締結していない事例が認められた。</p> <p>今後は、関係法令等の確認を徹底し、法令で定める書面による契約を締結し、適正な事務手続を行うこと。</p>

(3) 監査の実施状況

【出資団体 10団体】

実施団体名 (主務課)	実施年月日
公益財団法人千葉県産業振興センター (商工労働部経済政策課)	令和7年11月6日
株式会社千葉データセンター (商工労働部産業人材課)	
公益社団法人千葉県園芸協会 (農林水産部生産振興課)	令和7年11月11日
一般財団法人千葉県まちづくり公社 (県土整備部県土整備政策課)	
千葉県土地開発公社 (県土整備部用地課)	
いすみ鉄道株式会社 (総合企画部交通計画課)	令和7年12月3日
公益財団法人千葉県建設技術センター (県土整備部技術管理課)	令和7年12月16日
公益財団法人千葉県文化振興財団 (環境生活部スポーツ・文化局文化振興課)	
公益財団法人千葉県水産振興公社 (農林水産部水産局漁業資源課)	
公益財団法人印旛沼環境基金 (環境生活部水質保全課)	令和7年12月18日

(4) 団体の概要（監査実施時における団体公表資料）

ア 公益財団法人千葉県産業振興センター

(ア) 目的

産業界、学術機関及び行政機関の緊密かつ適正な連携のもとに、産業技術の振興、中小企業の経営革新等に関する諸事業を総合的かつ効果的に推進し、商工業の高度化と新たな産業の創出・発展を総合的に支援することにより、千葉県産業の振興に寄与することを目的としている。

(イ) 主な事業の内容

- a 産業振興に係る企画及び総合的支援に関する事業
- b 産・学・官の連携及び交流の促進に関する事業
- c 技術開発、技術交流及び技術移転の促進に関する事業
- d 人材の育成及び交流並びにこれらと一体的に行う就業支援に関する事業
- e 中小企業への総合的経営支援に関する事業
- f 下請中小企業の振興及び販路拡大に関する事業
- g 創造的中小企業の育成支援等に関する事業
- h 中小企業者が行う事業の用に供する設備の購入及び貸与に関する事業
- i 小規模企業者等設備導入資金に関する事業
- j 中小事業者等の活性化支援に関する事業
- k 中小事業者の経営革新に関する事業
- l 情報の収集、加工、調査分析及び提供に関する事業
- m 中小企業の情報化支援に関する事業
- n 東葛テクノプラザの運営に関する事業
- o 国・県その他の公共的団体の委託を受けて行う事業

(ウ) 財務の状況

正味財産増減計算書

自 令和 6 年 4 月 1 日

至 令和 7 年 3 月 31 日

費		収	
用	益	用	益
一般正味財産増減の部	円	一般正味財産増減の部	円
経常費用	1,474,117,699	経常収益	1,489,785,748
事業費	1,305,519,001	基本財産運用益	5,658,260
管理費	168,598,698	特定資産運用益	27,032,668
当期一般正味財産増減額	15,668,049	受取会費	1,520,000
		事業収益	57,036,900
		受託金収益	620,803,492
		受取補助金等	774,012,171
		雑収益	3,722,257
計	1,489,785,748	計	1,489,785,748

貸 借 対 照 表
(令和7年3月31日現在)

資 産		負 債 ・ 正 味 財 産	
流動資産	493,182,073 円	流動負債	230,364,219 円
現金	41,257	未払金	104,513,892
預金	229,481,725	預り金	10,792,027
割賦販売未収金	5,096,473	短期借入金	77,000,000
未収金	256,265,298	1年以内返済予定	
1年以内回収予定		長期借入金	8,172,000
被災支援貸付金	8,172,000	未払法人税等	70,000
その他流動資産	643,721	未払消費税等	5,678,300
貸倒引当金	△ 6,518,401	賞与引当金	24,138,000
固定資産	12,552,659,616	固定負債	11,363,368,857
基本財産	964,000,000	県借入金	10,454,338,894
特定資産	11,490,890,971	その他借入金	600,000,000
その他固定資産	97,768,645	退職給付引当金	283,876,832
		共済年金引当金	10,676,626
		リース債務	14,476,505
		(負債合計)	(11,593,733,076)
		正味財産	1,452,108,613
		指定正味財産	964,000,000
		(うち基本財産への充当額)	(964,000,000)
		一般正味財産	488,108,613
		(うち特定資産への充当額)	(87,995,474)
計	13,045,841,689	計	13,045,841,689

(エ) 令和6年度の出捐金、補助金、借入金、損失補償及び公の施設の管理の状況

a 出捐金は、521,000,000円である。

b 補助金は、次のとおりである。

チャレンジ企業支援センター事業等補助金（経営基盤強化支援事業）	246,957,136 円
チャレンジ企業支援センター事業等補助金（法人管理）	157,581,795 円
産業振興事業費補助金	107,705,923 円
中小企業デジタル化活用支援事業補助金	82,034,329 円
チャレンジ企業支援センター事業等補助金（取引振興事業）	63,054,768 円
新事業・新産業創出支援事業費補助金	36,449,557 円
中小企業総合支援事業費補助金	32,780,925 円
ジョブカフェちば事業補助金	24,838,323 円
被災中小企業施設・設備整備支援事業補助金	9,531,523 円
地域課題解決型起業支援補助金	2,365,790 円
千葉県産業振興センター補助金	1,916,687 円
ベンチャークラブちばによるリーディングカンパニー支援事業補助金	1,548,729 円
千葉県産業情報ヘッドライン提供事業補助金	599,508 円
中小企業知財活用支援事業補助金	486,981 円

c 借入金は、次のとおりである。

区 分	前年度末借入額	当年度借入額	当年度償還額	当年度末借入額	備 考
長期借入金	円 10,621,251,368	円 0	円 158,740,474	円 10,462,510,894	新ちば中小企業元気 づくり基金造成、新 ちば農商工連携基金 造成、被災中小企業 施設・設備整備基金 造成、被災中小企業 施設・設備整備事業 資金、産業復興ファ ンド出資原資資金

d 損失補償の状況は、次のとおりである。

区 分	前年度末残高	当年度増加額	当年度減少額	当年度末残高	備 考
損失補償	円 2,013,205,800	円 0	円 328,057,300	円 1,685,148,500	設備貸与事業・ 設備資金貸付事業

e 公の施設の管理は、次のとおりである。

千葉県東葛テクノプラザ 262,748,000 円

イ 株式会社千葉データセンター

(ア) 目的

(イ)に掲げる事業を営むことを目的としている。

(イ) 主な事業の内容

- a 電子計算機、通信機、事務機器、売上会計システム及びソフトウェアの開発、設計、作成、機器への入出力及び保守業務の請負並びにこれに関する製品の売買及び輸出入
- b 電子計算機、通信機、事務機器の運転及び保守の請負
- c 研修会、講演会、交流会、展覧会その他各種催事の企画、設営、運営、指導及びこれに関する業務の請負
- d 磁気、光学記録媒体によるソフトウェアの企画、制作及び販売
- e 前各号に関する市場調査、文書作成、通訳、翻訳、一般事務の請負及び業務改善等に関するコンサルティング業務

(ウ) 財務の状況

損 益 計 算 書
自 令和 6 年 4 月 1 日
至 令和 7 年 3 月 31 日

費 用		収 益	
売上原価	90,151,847 円	売上高	111,231,112 円
販売費および一般管理費	27,389,714	営業外収益	133,734
税引前当期純利益	△ 2,776,715	特別利益	3,400,000
(法人税、住民税および事業税)	(180,000)		
(当期純利益)	(△ 2,956,715)		
計	114,764,846	計	114,764,846

貸 借 対 照 表
(令和7年3月31日現在)

資 産		負 債 ・ 純 資 産	
流動資産	85,582,032 円	流動負債	15,815,620 円
現金預金	68,305,363	買掛金	4,510,682
売掛金	14,676,229	未払費用	1,414,287
未収入金	2,604,398	未払法人税等	70,400
前払費用	5,390	未払金	340,000
立替金	75,835	未払消費税等	1,830,400
貸倒引当金	△ 85,183	預り金	828,851
固定資産	45,596,730	賞与引当金	6,821,000
有形固定資産	45,232,730	株主資本	115,363,142
無形固定資産	364,000	資本金	100,000,000
		利益剰余金	15,363,142
計	131,178,762	計	131,178,762

(エ) 令和 6 年度の出資金の状況

- a 出資金は、34,000,000 円である。

ウ 公益社団法人千葉県園芸協会

(ア) 目的

千葉県内の園芸関係者の連絡協調を図り、新鮮で安心・安全な園芸農産物を広く一般国民に安定供給するため、園芸事業の健全なる発展と農業経営の安定を図ることを目的としている。

(イ) 主な事業の内容

- a 千葉県内園芸関係者の連絡協調
- b 園芸品の生産振興に関する事業
- c 園芸品の販売振興に関する事業
- d 食育促進に関する事業
- e 園芸生産品の消費向上に関する事業
- f 野菜価格補填に関する事業
- g 園芸農産物の優良品種の普及に関する事業
- h 農地流動化の促進に関する事業
- i 新規就農の促進及び青年農業者の育成に関する事業
- j 行政諮問に対する答申建議又は請願

(ウ) 財務の状況

正味財産増減計算書

自 令和6年4月1日

至 令和7年3月31日

費 用		収 益	
一般正味財産増減の部	円	一般正味財産増減の部	円
経常費用	1,019,786,385	経常収益	1,022,768,481
事業費	1,005,948,044	特定資産運用益	298,345
管理費	13,838,341	受取会費	37,882,460
法人税、住民税及び事業税	479,000	事業収益	693,529,726
当期一般正味財産増減額	2,503,096	受取補助金等	201,253,924
		受取負担金	4,500,000
		雑収益	404,689
		受取受託金	84,899,337
計	1,022,768,481	計	1,022,768,481

貸 借 対 照 表
(令和7年3月31日現在)

資 産		負 債 ・ 正 味 財 産	
流動資産	1,114,831,802 円	流動負債	118,087,337 円
現金預金	200,051,003	未払金	72,507,921
未収金	46,589,535	未払費用	7,376,410
販売用農地	870,140,201	未払消費税等	2,334,000
前払費用	99,000	仮受金	31,677,614
貸倒引当金	△ 2,047,937	未払法人税等	479,000
固定資産	567,865,237	担い手支援資金借入金	1,712,392
特定資産	566,038,704	1年以内返済長期借入金	2,000,000
その他固定資産	1,826,533	固定負債	1,294,245,112
		農業開発公社清算費用	94,000,000
		退職給付引当金	16,996,930
		青果物価格補償事業預り金	399,041,774
		農地預り金	784,206,408
		(負債合計)	(1,412,332,449)
		正味財産	270,364,590
		指定正味財産	150,000,000
		(うち特定資産への充当額)	(150,000,000)
		一般正味財産	120,364,590
計	1,682,697,039	計	1,682,697,039

(エ) 令和6年度の出捐金、補助金及び借入金の状況

a 出捐金は、150,000,000 円である。

b 補助金は、次のとおりである。

農地中間管理事業補助金 188,953,924 円

園芸産地強化・連携支援事業補助金 9,800,000 円

農地売買支援事業補助金 2,500,000 円

c 借入金は、次のとおりである。

区 分	前年度末借入額	当年度借入額	当年度償還額	当年度末借入額	備 考
長期借入金	円 98,000,000	円 0	円 2,000,000	円 96,000,000	社団法人千葉県農業開発公社清算費用貸付金返済債務

エ 一般財団法人千葉県まちづくり公社

(7) 目的

県内における都市の整備、都市機能と都市環境の向上を目指した都市の再構築及び地域の振興のため必要な事業その他まちづくりのために必要な事業を行い、快適で潤いのあるまちづくりを推進し、もって県民福祉の向上に資することを目的としている。

(4) 主な事業の内容

a 公益目的支出計画の実施事業

(a) まちづくり推進事業

b その他の事業

(a) 不動産販売貸付事業

(b) 駐車場等施設管理事業

(c) 公園管理運営等事業

(d) 廃棄物処理事業

(7) 財務の状況

正味財産増減計算書

自 令和 6 年 4 月 1 日

至 令和 7 年 3 月 31 日

費		用		収		益	
一般正味財産増減の部			円	一般正味財産増減の部			円
經常費用	3,620,916,423			經常収益	3,513,882,647		
事業費	3,571,500,598			基本財産運用益	462		
管理費	49,415,825			特定資産運用益	16,108		
經常外費用	5			事業収益	3,502,662,943		
法人税・住民税及び事業税	23,654,200			雑収益	11,203,134		
当期一般正味財産増減額	△ 130,687,981						
計	3,513,882,647			計	3,513,882,647		

貸 借 対 照 表
(令和7年3月31日現在)

資 産		負 債 ・ 正 味 財 産	
流動資産	739,860,376 円	流動負債	448,652,142 円
現金及び預金	489,593,694	未払金	176,606,658
貯蔵品	829,781	未払法人税等	23,654,200
立替金	256,229	前受金	38,760,078
前払費用	23,912,091	預り金	59,631,206
未収金	207,236,643	短期借入金	150,000,000
売掛金	2,291,738	固定負債	3,080,242,277
未収消費税等	15,740,200	長期借入金	650,000,000
固定資産	11,013,113,176	預り保証金敷金	1,650,951,830
基本財産	23,000,000	退職給付引当金	587,952,019
特定資産	799,049,802	修繕引当金	6,350,000
その他固定資産	10,191,063,374	長期前受金	13,088,428
		施設維持管理積立金	171,900,000
		(負債合計)	(3,528,894,419)
		正味財産	8,224,079,133
		指定正味財産	23,000,000
		(うち基本財産への充当額)	(23,000,000)
		一般正味財産	8,201,079,133
計	11,752,973,552	計	11,752,973,552

(エ) 令和6年度の出捐金及び公の施設の管理の状況

a 出捐金は、23,000,000 円である。

b 公の施設の管理は、次のとおりである。

千葉県総合スポーツセンター	420,323,640 円
千葉県総合スポーツセンター東総運動場	53,523,640 円
千葉県立富津公園	188,837,480 円
千葉県立館山運動公園	76,862,434 円
千葉県立青葉の森公園	106,177,164 円
千葉県立柏の葉公園	203,460,100 円
千葉県立長生の森公園	89,308,998 円

オ 千葉県土地開発公社

(7) 目的

公共用地、公用地等の取得、管理処分等を行うことにより公有地の拡大の計画的推進を図り、もって地域の秩序ある整備と県民福祉の増進に資することを目的としている。

(イ) 主な事業の内容

a 次に掲げる土地の取得、造成その他の管理及び処分を行うこと。

- (a) 公有地の拡大の推進に関する法律第4条第1項又は第5条第1項に規定する土地
- (b) 道路、公園、緑地その他の公共施設又は公用施設の用に供する土地
- (c) 公営企業の用に供する土地
- (d) 都市計画法第4条第7項に規定する市街地開発事業の用に供する土地
- (e) 観光施設事業の用に供する土地
- (f) 当該地域の自然環境を保全することが特に必要な土地
- (g) 史跡、名勝又は天然記念物の保護又は管理のために必要な土地
- (h) 航空機の騒音により生ずる障害を防止し、又は軽減するために特に必要な土地

b 住宅用地の造成事業、港湾整備事業（埋立事業に限る。）、地域開発のためにする臨海工業用地、内陸工業用地、流通業務団地及び事務所、店舗等の用に供する一団の土地の造成事業並びにこれらの事業により造成した造成地について借地借家法第2条第1号に規定する借地権（地上権を除き、同法第23条の規定の適用を受けるものに限る。）を設定し、当該造成地を業務施設（工場、事務所その他の業務施設をいう。）、福祉増進施設（教育施設、医療施設その他の住民の福祉の増進に直接寄与する施設をいう。）又は立地促進施設（業務施設又は福祉増進施設の立地の促進に資する施設をいう。）の用に供するために賃貸する事業を行うこと。

c 上記業務のほか、当該業務の遂行に支障のない範囲内において、次に掲げる業務を行う。

- (a) 上記aの土地の造成（一団の土地に係るものに限る。）又は上記bの事業の実施と併せて整備されるべき公共施設又は公用施設の整備で地方公共団体の委託に基づくもの及び当該業務に附帯する業務を行うこと。
- (b) 国、地方公共団体その他公共の団体の委託に基づき、土地の取得のあっせん、調査、測量その他これらに類する業務を行うこと。

(ウ) 財務の状況

損 益 計 算 書
自 令和 6 年 4 月 1 日
至 令和 7 年 3 月 31 日

費	用	収	益
事業原価	906,519,333 円	事業収益	1,066,443,681 円
公有地取得事業原価	748,079,774	公有地取得事業収益	742,020,101
土地造成事業原価	29,336,876	土地造成事業収益	286,778,268
附帯等事業原価	193,900	附帯等事業収益	551,108
あっせん等事業原価	128,908,783	あっせん等事業収益	37,094,204
販売費及び一般管理費	153,050,224	事業外収益	19,538,130
事業外費用	350,000	受取利息	7,085,196
支払利息	350,000	有価証券利息	1,522,813
特別損失	341,866	賃貸収入	10,071,600
当期純利益	25,720,388	雑収益	858,521
計	1,085,981,811	計	1,085,981,811

貸 借 対 照 表
(令和7年3月31日現在)

資 産		負 債 ・ 資 本	
流動資産	10,035,166,537 円	流動負債	1,175,726,930 円
預金	4,661,236,994	未払金	1,119,891,389
未収金	34,697,304	未払費用	2,291,728
公有用地	2,539,565,913	前受金	38,850,324
代行用地	2,309,985,752	短期預り金	535,467
完成土地等	10,703,890	賞与引当金	14,158,022
開発中土地	477,372,700	固定負債	6,245,146,982
未収収益	1,603,984	長期借入金	5,107,322,974
固定資産	8,560,743,793	退職給付引当金	309,190,588
有形固定資産	396,212,878	預り保証金	828,633,420
無形固定資産	1,975,826	(負債合計)	(7,420,873,912)
投資その他の資産	8,162,555,089	資本金	10,000,000
		基本財産	10,000,000
		準備金	11,165,036,418
		前期繰越準備金	11,139,316,030
		当期純利益	25,720,388
		(資本合計)	(11,175,036,418)
計	18,595,910,330	計	18,595,910,330

(エ) 令和6年度の出資金、借入金及び債務保証の状況

a 出資金は、10,000,000円である。

b 借入金は、次のとおりである。

区 分	前年度末借入額	当年度借入額	当年度償還額	当年度末借入額	備 考
	円	円	円	円	
長期借入金	1,930,000,000	0	0	1,930,000,000	土地開発基金、 簿価凍結資金

c 債務保証の状況は、次のとおりである。

区 分	前年度末残高	当年度増加額	当年度減少額	当年度末残高	備 考
	円	円	円	円	
債務保証	1,724,736,593	2,179,956,791	727,370,410	3,177,322,974	公有地取得事 業資金

カ いすみ鉄道株式会社

(ア) 目的

(イ)に掲げる事業を営むことを目的としている。

(イ) 主な事業の内容

- a 鉄道事業法に基づく第一種鉄道事業及び第二種鉄道事業
- b 鉄道及び自動車運送事業者からの乗車券類の販売及び出改札業務の受託
- c 旅行業法に基づく旅行業
- d 飲食料品、日用雑貨品の販売及び土産品店の経営
- e 広告業

(ウ) 財務の状況

損 益 計 算 書

自 令和 6 年 4 月 1 日

至 令和 7 年 3 月 31 日

費	用	収	益
鉄道事業営業費	524,653,470 円	鉄道事業営業収益	42,059,297 円
運送費	468,019,028	旅客運輸収入	36,950,698
一般管理費	44,018,636	運輸雑収	5,108,599
諸税	4,345,095	付帯事業営業収益	33,414,100
減価償却費	8,270,711	旅行業	2,665,273
付帯事業営業費	36,845,659	売店業	29,976,092
旅行業	3,253,631	その他付帯事業	772,735
売店業	30,519,257	営業外収益	20,602,780
その他付帯事業	3,072,771	特別利益	407,445,811
営業外費用	860,593		
特別損失	45,718,910		
税引前当期純利益	△ 104,556,644		
(法人税等)	(290,000)		
(当期純利益)	(△ 104,846,644)		
計	503,521,988	計	503,521,988

貸 借 対 照 表
(令和7年3月31日現在)

資 産		負 債 ・ 純 資 産	
流動資産	251,234,855 円	流動負債	289,765,148 円
現金及び預金	27,413,230	未払金	6,543,520
未収運賃	1,838,350	未払費用	181,884,207
未収金	203,412,674	未払法人税等	290,000
商品	8,657,496	未払事業税等	160,600
貯蔵品	9,795,742	預り金	2,089,755
前払費用	117,363	前受運賃	409,250
固定資産	37,664,541	短期借入金	98,387,816
鉄道事業固定資産	37,508,056	固定負債	69,274,060
有形固定資産	34,973,706	長期借入金	60,480,000
無形固定資産	2,534,350	長期未払金	8,794,060
投資等	156,485	(負債合計)	(359,039,208)
長期前払費用	156,485	株主資本	
		資本金	269,000,000
		利益剰余金	△ 339,139,812
		(純資産合計)	(△ 70,139,812)
計	288,899,396	計	288,899,396

(エ) 令和6年度の出資金、補助金及び利子補給の状況

a 出資金は、92,000,000円である。

b 補助金は、次のとおりである。

千葉県いすみ鉄道基盤維持費補助金 79,373,882円

千葉県いすみ鉄道運行経費補助金 29,317,200円

千葉県鉄道輸送対策事業費補助金 9,048,957円

c 利子補給は、次のとおりである。

新型コロナウイルス感染症対応特別資金利子補給金 261,108円

キ 公益財団法人千葉県建設技術センター

(7) 目的

安全で安心な地域社会づくりの実現を目指し、千葉県内の地方公共団体が施工する建設事業の円滑で効率的な執行を支援するとともに、建設技術者の技術の向上を図り、良質な社会資本の整備に寄与することを目的としている。

(イ) 主な事業の内容

a 良質な社会資本の整備を推進するための普及啓発、技術者養成、情報提供、技術支援及び建築物等の品質確保事業

b 良質な社会資本の整備を推進するための行政支援事業

(ウ) 財務の状況

正味財産増減計算書

自 令和6年4月1日

至 令和7年3月31日

費 用		収 益	
一般正味財産増減の部	円	一般正味財産増減の部	円
経常費用	576,957,227	経常収益	639,782,576
事業費	560,491,779	基本財産運用益	1,436,432
管理費	16,465,448	特定資産運用益	510,944
法人税、住民税及び事業税	17,738,300	事業収益	637,284,847
当期一般正味財産増減額	45,087,049	雑収益	550,353
		指定正味財産増減の部	
		基本財産運用益	1,436,432
		一般正味財産への振替額	△ 1,436,432
計	639,782,576	計	639,782,576

貸 借 対 照 表

(令和7年3月31日現在)

資 産		負 債 ・ 正 味 財 産	
流動資産	457,690,293 円	流動負債	226,831,131 円
現金	199,190	未払金	173,627,189
普通預金	75,042,492	前受金	308,550
未収金	382,002,628	預り金	3,367,690
前払費用	209,640	未払消費税等	12,267,700
立替金	11,744	未払法人税等	17,738,300
前払金	224,599	賞与引当金	19,521,702
固定資産	1,151,144,080	固定負債	135,775,135
基本財産	416,300,000	退職給付引当金	135,775,135
特定資産	721,020,008	(負債合計)	(362,606,266)
その他固定資産	13,824,072	正味財産	1,246,228,107
		指定正味財産	316,300,000
		(うち基本財産への充当額)	(316,300,000)
		一般正味財産	929,928,107
		(うち基本財産への充当額)	(100,000,000)
		(うち特定資産への充当額)	(585,244,873)
計	1,608,834,373	計	1,608,834,373

- (エ) 令和6年度の出捐金の状況
 - a 出捐金は、200,000,000円である。

ク 公益財団法人千葉県文化振興財団

(ア) 目的

文化芸術を普及振興し、県民の自主的文化活動を支援することにより、生きがいとうるおいのある世界に開かれた文化県千葉の建設に寄与することを目的としている。

(イ) 主な事業の内容

- a 文化芸術の創造、振興及び鑑賞普及事業
- b 文化芸術活動の支援及び人材の育成事業
- c 文化芸術資源の調査研究及び活用事業
- d 文化芸術情報の収集及び発信事業
- e 文化芸術振興のための国内外との交流事業
- f 文化芸術拠点施設の管理運営事業

(ウ) 財務の状況

正味財産増減計算書

自 令和 6 年 4 月 1 日

至 令和 7 年 3 月 31 日

費		用		収		益	
一般正味財産増減の部		円		一般正味財産増減の部		円	
經常費用	887,774,887			經常収益	909,654,053		
事業費	876,092,901			基本財産運用益	4,466,186		
管理費	11,681,986			特定資産運用益	666,000		
法人税、住民税及び事業税	426,200			事業収益	717,689,629		
当期一般正味財産増減額	21,452,966			受取補助金等	186,199,481		
当期指定正味財産増減額	335,047			受取寄付金	213,000		
				雑収益	419,757		
				指定正味財産増減の部			
				受取補助金等	3,000,000		
				基本財産運用益	4,466,186		
				一般正味財産への振替額	△ 7,131,139		
計	909,989,100			計	909,989,100		

貸 借 対 照 表
(令和7年3月31日現在)

資 産		負 債 ・ 正 味 財 産	
流動資産	154,716,271 円	流動負債	133,442,625 円
現金	560,410	未払金	63,589,446
普通預金	107,915,987	預り金	12,761,171
当座預金	23,100	前受金	33,584,300
未収金	44,591,106	賞与引当金	23,507,708
前払費用	1,625,668	固定負債	262,660,510
固定資産	953,882,716	退職給付引当金	262,660,510
基本財産	574,074,000	(負債合計)	(396,103,135)
特定資産	379,773,351	正味財産	712,495,852
その他固定資産	35,365	指定正味財産	581,844,303
		(うち基本財産への充当額)	(574,074,000)
		(うち特定資産への充当額)	(7,770,303)
		一般正味財産	130,651,549
		(うち特定資産への充当額)	(109,342,538)
計	1,108,598,987	計	1,108,598,987

(エ) 令和6年度の出捐金、補助金及び公の施設の管理の状況

a 出捐金は、300,000,000円である。

b 補助金は、次のとおりである。

千葉県文化振興財団総合文化振興事業補助金 40,934,000円

c 公の施設の管理は、次のとおりである。

千葉県文化会館 136,300,000円

千葉県東総文化会館 150,833,000円

千葉県南総文化ホール 151,525,000円

青葉の森公園芸術文化ホール 129,054,000円

ケ 公益財団法人千葉県水産振興公社

(ア) 目的

水産物の安定供給及び漁業者の生産活動の促進を図るため、漁業の振興等に関する事業を行い、もって千葉県の水産業の発展及び県民生活の向上に寄与することを目的としている。

(イ) 主な事業の内容

- a 栽培漁業の推進に関する事業
- b 水産業の経営の安定に資する事業

(ウ) 財務の状況

正味財産増減計算書

自 令和6年4月1日

至 令和7年3月31日

費 用		収 益	
一般正味財産増減の部	円	一般正味財産増減の部	円
經常費用	396,815,100	經常収益	406,844,299
事業費	367,040,382	基本財産運用益	262,287
管理費	29,774,718	受取会費	29,350,000
当期一般正味財産増減額	10,029,199	事業収益	43,269,968
当期指定正味財産増減額	△ 54,919,152	受取補助金等	236,630,245
		受取負担金	10,941,647
		受取寄付金	86,130,152
		雑収益	260,000
		指定正味財産増減の部	
		基本財産受取利息	262,287
		受取寄付金	29,650,000
		一般正味財産への振替額	△ 84,831,439
計	351,925,147	計	351,925,147

貸 借 対 照 表

(令和7年3月31日現在)

資 産		負 債 ・ 正 味 財 産	
流動資産	165,823,458 円	流動負債	39,707,242 円
現金預金	134,167,616	未払金	26,490,856
未収金	31,094,530	預り金	3,174,289
前払金	561,312	賞与引当金	10,042,097
固定資産	1,099,698,874	固定負債	16,167,984
基本財産	200,000,000	退職給付引当金	16,167,984
特定資産	893,725,191	(負債合計)	(55,875,226)
その他固定資産	5,973,683	正味財産	1,209,647,106
		指定正味財産	1,011,992,048
		出捐金	200,000,000
		寄付金	811,992,048
		(うち基本財産への充当額)	(200,000,000)
		(うち特定資産への充当額)	(811,992,048)
		一般正味財産	197,655,058
		(うち特定資産への充当額)	(65,565,159)
計	1,265,522,332	計	1,265,522,332

(エ) 令和6年度の出捐金及び補助金の状況

a 出捐金は、200,000,000円である。

b 補助金は、次のとおりである。

千葉県栽培漁業推進体制整備促進事業費補助金	28,900,000円
東京湾漁業総合対策事業費補助金	6,000,000円
漁業経営基盤強化指導事業費補助金	4,660,000円

コ 公益財団法人印旛沼環境基金

(ア) 目的

印旛沼憲章に則り印旛沼の水質浄化の推進及び印旛沼周辺地域の環境保全を支援し、もって印旛沼憲章に寄与することを目的としている。

(イ) 主な事業の内容

- a 印旛沼及び流域における水環境及び動植物の生態系に関する調査研究
- b 印旛沼及び流域河川の水質浄化、環境保全のための講習会、研究会、見学会、その他啓発活動の実施
- c 印旛沼及び流域において自然環境に関する調査研究や環境保全に関わる各種活動を行っている団体等との協働及び支援

(ウ) 財務の状況

正味財産増減計算書

自 令和 6 年 4 月 1 日

至 令和 7 年 3 月 31 日

費 用		収 益	
一般正味財産増減の部	円	一般正味財産増減の部	円
経常費用	12,061,260	経常収益	9,343,710
事業費	10,878,757	基本財産運用益	9,161,352
管理費	1,182,503	特定資産運用益	104
当期一般正味財産増減額	△ 2,717,550	受取負担金	134,238
当期指定正味財産増減額	9,000	受取寄付金	25,062
		雑収益	22,954
		指定正味財産増減の部	
		基本財産運用益	9,170,352
		一般正味財産への振替額	△ 9,161,352
計	9,352,710	計	9,352,710

貸 借 対 照 表

(令和 7 年 3 月 31 日現在)

資 産		負 債 ・ 正 味 財 産	
流動資産	7,167,706 円	流動負債	699,735 円
現金預金	7,167,706	未払金	652,335
固定資産	572,527,146	預り金	47,400
基本財産	567,614,150	正味財産	578,995,117
特定資産	4,451,450	指定正味財産	572,065,600
その他固定資産	461,546	(うち基本財産への充当額)	(567,614,150)
		(うち特定資産への充当額)	(4,451,450)
		一般正味財産	6,929,517
計	579,694,852	計	579,694,852

(エ) 令和 6 年度の出捐金の状況

- a 出捐金は、275,000,000 円である。

2 公の施設の管理団体

監査を実施した5団体について、おおむね適正と認められた。

(指摘事項又は注意事項のあった団体…なし)

(1) 指摘等結果の概要

ア 指摘事項

指摘すべき事項は認められなかった。

イ 注意事項

注意すべき事項は認められなかった。

ウ 指導事項

指導すべき事項は認められなかった。

(2) 指摘事項及び注意事項に係る個別の結果

特になし

(3) 監査の実施状況

【公の施設の管理団体 5団体】

実施団体名	実施年月日
小見川フィールズパートナーズ 〔施設名 千葉県立水郷小見川青少年自然の家 主務課 教育庁教育振興部生涯学習課〕	令和7年11月4日
アクティオ株式会社 〔施設名 千葉県西部防災センター 主務課 防災危機管理部危機管理政策課〕	令和7年11月28日
学校法人植草学園 〔施設名 千葉県生涯大学校 主務課 健康福祉部高齢者福祉課〕	令和7年12月11日
公益財団法人千葉県教育振興財団 〔施設名 千葉県立房総のむら 主務課 環境生活部スポーツ・文化局文化振興課〕	令和7年12月18日
林造園土木株式会社 〔施設名 千葉県立北総花の丘公園 主務課 県土整備部都市整備局公園緑地課〕	令和7年12月23日